

第67回関西学生体操選手権大会

要項

体操競技の部

関西学生体操連盟

Kansai Gymnastics Federation of Students

第1編

【1】 期 日 2025年4月26日（土）セッティング 開会式、監督会議、会場練習
27日（日）審判会議、競技、カッティング 通過者会議、閉会式

【2】 会 場 和歌山県立体育館
和歌山県和歌山市中之島2238
(TEL) 073-422-4108

【3】 主 催 関西学生体操連盟

【4】 後 援 依頼予定
和歌山県 和歌山市 和歌山市教育委員会 和歌山県スポーツ協会
読売新聞社（公財）日本体操協会 全日本学生体操連盟

【5】 協 賛 セノー株式会社 ジムスポーツ・三貴創実株式会社 株式会社トラベルリンクス
シャープ産業株式会社 株式会社ジールコミュニケーションズ

【6】 参加資格

- 〔1〕 該当年度全日本学生体操連盟に基づく登録をした、関西支部に所属する大学
（専修学校、高等専門学校を含む・以下省略）の者。
- 〔2〕 全日本学生体操連盟への登録が4回以下の者で、各大学所在地の都道府県体操協会の定める
登録規定により登録を済ませたもの。

【7】 登 録

(公財)日本体操協会の会員登録システムから、各大学の所在地の都道府県体操協会に2025年度
「所属団体・選手登録」を済ませ、その後、全日本学生体操連盟に「所属団体・選手加盟(連盟登録)」を済ま
せた者。登録・加盟は4月10日までに完了すること。

在学生の方は、できるだけ早めに登録を済ませること。

※Web登録受付開始日について

都道府県協会への登録	・・・	4月1日から
学生連盟への登録	・・・	4月1日から

第2編

【1】 競技種目

<男子> ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒

<女子> 跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか

【2】 参加人数

<男子>

〔1〕 団体参加について

- ・各大学1チームとし、5～6名（ベスト5）とする。
- ・いかなる場合においても4名以下は個人扱いとする。

〔2〕 個人参加について

- ・各大学 . . . 4名まで
- ・チーム出場校 . . . 2名まで
- ・昨年度上位2校（大阪体育大学 関西大学） . . . 3名まで

〔3〕 補欠について

- ・補欠は1チームにつき2名とする。なお、補欠の登録は行わず、大会期間に会場内に入場できる者は各チーム2名までとする。
- ・個人参加のみの大学は、補欠を認めない。

〔4〕 選手変更について

- ・選手変更は原則として4月26日の受付終了時までとする。（詳細は部報に記載する）
- ・団体及び補欠、個人選手の入れ替えは自由とする。
- ・個人選手の大学内での入れ替えを認める。

<女子>

〔1〕 団体参加は各大学1チームとし、5～6名（ベスト5）とする。

〔2〕 補欠について

- ・補欠は1チームにつき2名とする。なお、補欠の登録は行わず、大会期間に会場内に入場できる者は各チーム2名までとする。

〔3〕 個人参加は、各大学何名出場しても良い。

〔4〕 選手変更について

- ・選手変更は原則として4月26日の受付終了時までとする。（詳細は部報に記載する）
- ・団体及び補欠、個人選手の入れ替えは自由とする。
- ・個人参加のみの大学は、補欠を認めない。

【3】 競技方法

- 〔1〕 男子…2025年版採点規則、最新版内規及び体操競技情報最新号を適用する。
女子…2025年版採点規則及び体操競技情報最新号を適用する。
- 〔2〕 器具については（公財）日本体操協会認定器具を使用する。（詳細は部報に記載する）
- 〔3〕 0.000は棄権ではなく、得点として扱う。
- 〔4〕 競技中の負傷により演技の継続が不能になった場合、残りの種目の得点は0.000とする。
- 〔5〕 新技申請は開会式までに受付に提出すること。それ以後の申請は認めない。
- 〔6〕 開始種目とゼッケンナンバーは本連盟において決定する。尚、個人選手の試技順は繰り上がりに統一する。
- 〔7〕 参加人数に応じて、変則的な班構成およびローテーションとなる場合がある。

【4】 競技の成立

- 〔1〕 団体総合選手権…3チーム以上の参加で成立とする。
- 〔2〕 個人総合選手権…6名以上の参加で成立とする。
- 〔3〕 種目別選手権…6名以上の参加で成立とする。
- 〔4〕 〔1〕～〔3〕は出場選手が上記に満たない場合はオープン参加とする。

【5】 順位の決定

- 〔1〕 団体総合選手権
各種目のチーム得点（ベスト5）の合計によって決定する。
- 〔2〕 個人総合選手権
男子6種目、女子4種目の総合得点によって決定する。
- 〔3〕 種目別選手権
各種目の得点によって決定する。全種目の演技を実施しなくても表彰の対象とする。

【6】 表彰について

〔1〕 団体総合選手権

優勝	賞状・メダル・優勝杯
2～3位	賞状・メダル
4～6位	賞状

〔2〕 個人総合選手権

優勝	賞状・メダル・優勝杯
2～3位	賞状・メダル
4～8位	賞状

〔3〕 種目別選手権

優勝～3位	賞状
-------	----

〔4〕 同点は同順位として表彰する。

【7】 審判員派遣について

〔1〕 参加選手の人数によって審判員を派遣すること。派遣人数は以下の通りとする。

- ・2～4名出場する大学…1名
- ・5名以上出場する大学…2名

〔2〕 男女別で派遣すること。

〔3〕 派遣審判員は2025年度の審判員登録をしている者に限る。

（都道府県によってエントリーまでに登録が間に合わない場合は、大会当日までに登録できる者も可能とする。
ただし、大会当日までには必ず登録していること。）

〔4〕 大学派遣は、学生不可とし2種以上の審判とする。ただし、派遣人数が2名の場合は、1名に限り3種審判員（大学生も含む）の派遣も認める。

〔5〕 監督は原則、審判員を兼任することはできない。

但し、本部の認めた者はこの限りではない。

〔6〕 審判員を派遣できない大学は、1名につき25,000円の依頼費をもって本部に依頼すること。

〔7〕 審判員編成については、その一切を本部に委任すること。

〔8〕 派遣審判員にかかる費用について昼食費以外は全て大学が負担すること。

【8】 補助役員について

- 〔1〕 参加選手の人数によって補助役員を派遣すること。派遣人数は以下の通りとする。
 - ・3～5名出場する大学・・・1名
 - ・6名以上出場する大学・・・2名
- 〔2〕 男女別で派遣すること。
- 〔3〕 補助役員を派遣できない大学は、1名につき5,000円の依頼費をもって本部に依頼すること。
- 〔4〕 補助役員はセッティング・補助役員会議への参加を義務付ける。尚、代理は認めない。
- 〔5〕 補助役員の当日の変更は認めない。但し、やむを得ない事情により変更をする場合は理由等を書面に記入し、責任者の押印の上、関西学生体操連盟に提出し、委員長の承認を得ること。
- 〔6〕 派遣補助役員は大学生であること。但し、部の所属を問わない。

【9】 IDについて

- 〔1〕 IDは出場人数に合わせて配布する。
- 〔2〕 競技中の競技区域に入れるものは、大会役員・審判員・補助役員・選手・コーチ・チームリーダー
段違い平行棒コーチとする。
- 〔3〕 チーム出場の場合のみチームリーダーを1名つけることができる。
- 〔4〕 選手は1組につき以下の人数のコーチをつけることができる。1組につける人数は合わせて2名までとする。
 - ・チーム出場する大学・・・1名
 - ・個人4名以上出場する大学・・・2名
 - ・個人3名以下出場する大学・・・1名
- 〔5〕 女子は1大学3名以下の組に限り、段違い平行棒コーチを1名追加できることとする。
- 〔6〕 監督はIDを保持すること。但し、競技中は競技区域に入れない。
- 〔7〕 音楽系のID保持者は、音楽席のみとする。
- 〔8〕 本部区域に入れるものは、大会役員および審判員のみとする。
- 〔9〕 競技区域および本部区域は部報に掲載する。

役職 \ 出場人数	1名～3名	4名以上	チーム
チームリーダーID	×	×	1枚
コーチID	1枚	2枚	1枚
ID合計枚数	1枚	2枚	2枚

但し、女子のみ上記に加え、以下のIDを配布する。

段違い平行棒コーチID	1枚	×	×
-------------	----	---	---

※〔3〕〔4〕〔5〕について

【10】 第75回西日本学生体操選手権大会出場について

<男子>

〔1〕 本大会は第75回西日本学生体操選手権大会（以下「西日本インカレ」）への予選も兼ねる。

〔2〕 1部校

本大会に団体出場した大学は西日本インカレへのチーム出場（ここでいうチームとは5～6人で構成されていることを条件とする）を認め、同大学に個人出場枠を4枠与える。

※ こうした大学の西日本インカレにおけるチームのメンバー及び個人の選手は本大会の出場の有無に関わらず任意に変更可とする。

2部校

本大会に団体出場した大学のうち、本大会団体総合選手権の部において1部校を除く上位の大学から順に7大学に西日本インカレへのチーム出場を認め、こうした大学には個人出場枠を2枠ずつ与える。

※ こうした大学の西日本インカレにおけるチームのメンバー及び個人の選手は、本大会の出場の有無に関わらず任意に変更可とする。

※ 本大会に団体出場していない大学は、西日本インカレにチーム出場することを認めない。

※ 他の支部が割り当てられたチーム数を満たすことが出来ない場合、その余剰分を我が支部に譲渡される場合がある。その場合、上記の7大学に次ぐ本大会団体総合選手権の、上位から順に出場を認め、こうした大学にも個人出場枠を2枠ずつ与える。

〔3〕 〔2〕において西日本インカレへのチーム出場を認められなかった大学の選手、または本大会へ個人出場のみしている大学の選手で以下の条件を満たした大学の選手は西日本インカレへの個人出場を認める。但し、同選手と本大会へ出場していない選手への変更は認めない。

本大会個人総合選手権で〔2〕において西日本インカレへのチーム出場を認められた大学に所属する選手を除いた上位10名。

※ 〔2〕において確定した個人出場枠を有する大学から返上の申し出があった場合、また上記の上位10名から棄権の申し出があった場合、その不足分を上位10名に次ぐ順位の高い順に西日本インカレへの出場を認める。但し、返上・棄権の申し出が西日本インカレ申し込み締め切りまでに確認できた場合に限る。但し、同選手と本大会へ出場していない選手への変更は認めない。

<女子>

- 〔1〕 本大会にチームで出場した大学は、チーム及び個人の出場を認める。但し、チームのメンバー及び個人の選手は、本大会の出場の有無に関わらず任意に変更可とする。（ここでいうチームとは5～6人で構成されていることを条件とする）
- 〔2〕 本大会に個人のみで出場している大学は、本大会に出場した選手のみ西日本インカレへの個人出場を認める。但し、本大会に出場していない選手への変更は認めない。
- 〔3〕 下記に該当する大学及び選手は、西日本インカレへの出場を認めるものとする。但し、指定された用紙に大学名、選手名、理由等を記入し、責任者の押印の上、所属している学生体操連盟に提出し、会長と委員長の承認を得ること。
 - ①全日本学生体操連盟の登録が初回の者(新入生等)で、本年度支部インカレに出場できなかった者。
 - ②怪我及びやむを得ない事情により本年度支部インカレに出場できなかった者。
 - ※ ②の場合、診断書や出場できなかった事が証明できるものの提出を義務付ける。
 - ※ 個人出場のための大学は、支部インカレに出場した選手と〔3〕の選手との変更を認める。
 - ※ 〔3〕の選手が西日本インカレに出場することでチームを組むことができる場合、チームでの出場を認める。
 - ※ 西日本インカレに出場する意思があり、本大会（関西選手権）に申し込む以前に、怪我等で本大会に出場できなくなった場合、本大会の参加料等を支払う義務はない。但し、本大会への申し込み時点で、申請書の提出を義務付ける。

<参加人数について第75回西日本学生体操選手権大会要項より>

- 〔1〕 チーム編成
 - ・チーム編成は各大学1チームとし5～6名（ベスト5）とする。
 - ・いかなる場合においてもベスト5を組めない時点で個人扱いとする。
- 〔2〕 個人参加
 - <男子>
 - ・支部インカレにおいて本大会へのチーム出場を認められた大学
 - 1 部校・・・4名
 - 2 部校・・・2名
 - ・支部インカレ後に開かれる通過者会議において個人出場を認められた選手
 - <女子>
 - ・支部インカレに個人参加の大学・・・4名まで
 - ・支部インカレにチーム出場した大学
 - 1 部校・・・4名まで
 - 2 部校・・・2名まで

【1 1】 同点順位について

〔1〕 表彰について

・同点は同順位として表彰する

〔2〕 通過に関する順位付けについて

・採点規則に準ずる

第3編 その他

- 【1】 テッキおよび付属品は、本部が設置するが、各大学持参しても良い。
- 【2】 大会役員、審判員および補助役員は、競技中いかなる理由をもってしても、選手の指導、また他の任務を受諾することはできない。
- 【3】 プラカードは各大学男女別で用意すること。
ただし、忘れた場合はプラカード製作の依頼費として1,000円を支払うこと。
- 【4】 ゼッケンは本部で用意する。
- 【5】 体育館内を使用する場合は清潔を保つように心がけ、各自責任をもって処理すること。
大会期間中に出土ごみは各大学で必ず処理すること。
- 【6】 器具及び会場設備破損の場合には、参加者全員を持ってその弁済にあたる。
- 【7】 撮影については、申請をしたものに限り許可する。
- 【8】 会場練習は密にならないよう、割り当て練習とする。

第4編 参加申し込みについて

【1】 提出書類・エントリーについて

Web締め切り	・・・	3月25日（火）～4月11日（金）18時
エントリー内容確認期間	・・・	4月12日（土）～4月13日（日）
振り込み期間	・・・	4月14日（月）～4月18日（金）
部報掲載予定日	・・・	4月17日（木）

※ エントリーの詳細については別紙掲載

※ プログラム作成等の準備がある為、締切日を厳守すること。

※ 期日を過ぎたものは一切受け付けない。

※ 新入生の申し込みは特別な事情がある場合、申し込み時点で氏名を記入する必要はない。

上記の場合、申し込みフォームに「新入生」と記入すること。

部報、パンフレット等にも氏名でなく「新入生」と記載される。

新入生と記入して申し込みをした選手が出場を辞退した場合参加費を返金する。

但し、新入生と記入した選手が出場を辞退することにより審判または補助役員の派遣義務が消滅することはない。

また、web締め切り以降に新入生の申し込みによって、審判、補助役員の派遣義務が発生する場合、審判、補助役員を派遣、または依頼費を支払う。

【2】 大会参加費について

参加費(医療費・採点集計システム含む)	12,500円
医療費のみの場合※ ¹	500円
審判依頼費（1名につき）	25,000円
補助役員依頼費（1名につき）	5,000円
プログラム協賛金(男女別々に5名以上参加の場合のみ)	5,000円

※¹個人出場を兼ねない補欠選手は、医療費のみ支払うこと。

〔1〕 参加費は本連盟指定の銀行へ締め切り期日までに必ず大学名で振り込むこと。

尚、銀行振り込み以外は認めない。

〔2〕 原則としてWeb締め切り以降の欠場は認めるが、参加費等は返却しない。

Web締め切り時点の金額を支払うこと。

〔3〕 本連盟は営利目的の団体でないため、インボイス制度の適格請求書発行事業者登録を行っていない。

【3】 振り込み先

三井住友銀行 立売堀^{いたちぼり}支店（店番号：123）

口座番号：1493797 関西学生体操選手権大会 会計 田邊 ナナ

【4】 申し込み・問い合わせ先

〒550-0004

大阪市西区靱本町2-1-4 大阪スポーツマンクラブ内 関西学生体操連盟

E-mail kansaigymgakuren@gmail.com

（担当） 070-5269-6940 平岡 ひなた